

県立学校の保護者や地域の皆様へ

福岡県教育委員会
福岡県立筑前高等学校長



教職員が心身のゆとりを持ち、「子どもと向き合う時間」を確保できるよう『教職員の働き方改革』に御理解・御協力をお願いします。

「教職員の働き方改革」を実現することが、教職員が自らの意欲と能力を最大限発揮し、健康でやりがいを持って働くこと、また、「教職員が子どもと向き合う時間」を十分に確保することにつながります。

教職員の超過勤務が深刻化しています！

平成29年6月から12月に県立学校8校で実施した調査結果によると、約4人に1人の先生が、月80時間以上の超過勤務を行っています。 このままでは、教職員が子どもと向き合う時間を十分に確保できない状況になりかねません。



県では、教育の質の確保、業務の効率化を図りつつ、**次の取組**を全県立学校で推進します。

保護者の皆様におかれましては、御理解・御協力をお願いします。

『定時退校日』

- ・毎週1回の定時退校日を実施します。

『学校閉庁時刻』

- ・学校閉庁時刻（例：20時）を設けます。
（時刻は学校により異なります。）

『学校閉庁日』

- ・夏季及び冬季休業期間中に、3日以上为学校閉庁日を設定します。

『部活動休養日』

- ・原則として、週当たり2日以上部活動休養日などを設けます。

※ 本校における上記取組の詳細については裏面に記載しております。

『福岡県立筑前高等学校の取組の案内について』



『定時退校日』

- 毎週1回月曜日に実施します。
- 設定された日には、特段の事情がない限り、17時05分を目安に職員が退校します。

『学校閉庁時刻』

- 平日はやむを得ず時間外に業務を行う場合でも、20時30分を目安に業務を終え、学校を閉庁します。
- 年間を通して毎日設定します。



『学校閉庁日』

- 年間最低3日（平日）を目安に設定します。
- 本年度は、令和2年8月13日、14日と令和3年1月4日の3日です。
- 設定日には、学校施設の開放を行いません。
- 原則として、生徒を登校させず、部活動も実施されません。

『部活動休養日』

- 学期中は、週あたり2日以上（平日は少なくとも1日、週休日は少なくとも1日以上）の部活動休養日を設けるよう努力します。
- 長期休業中は、学期中の休養日の設定に準じた扱いを行います。
- 福岡県運動部活動の在り方に関する指針に則り、運動部活動の適正な運営を図ります。



『時間外電話の自動対応』

- 始業前及び就業後の電話対応業務の負担を軽減するため、自動対応メッセージを設定します。
- 原則として、平日の8:35~17:05以外は自動対応メッセージが流れます。
- 代替手段として、始業前の家庭からの欠席や遅刻の連絡等は Teams や FAX でお願ひします。
(FAX : 092-807-9533)